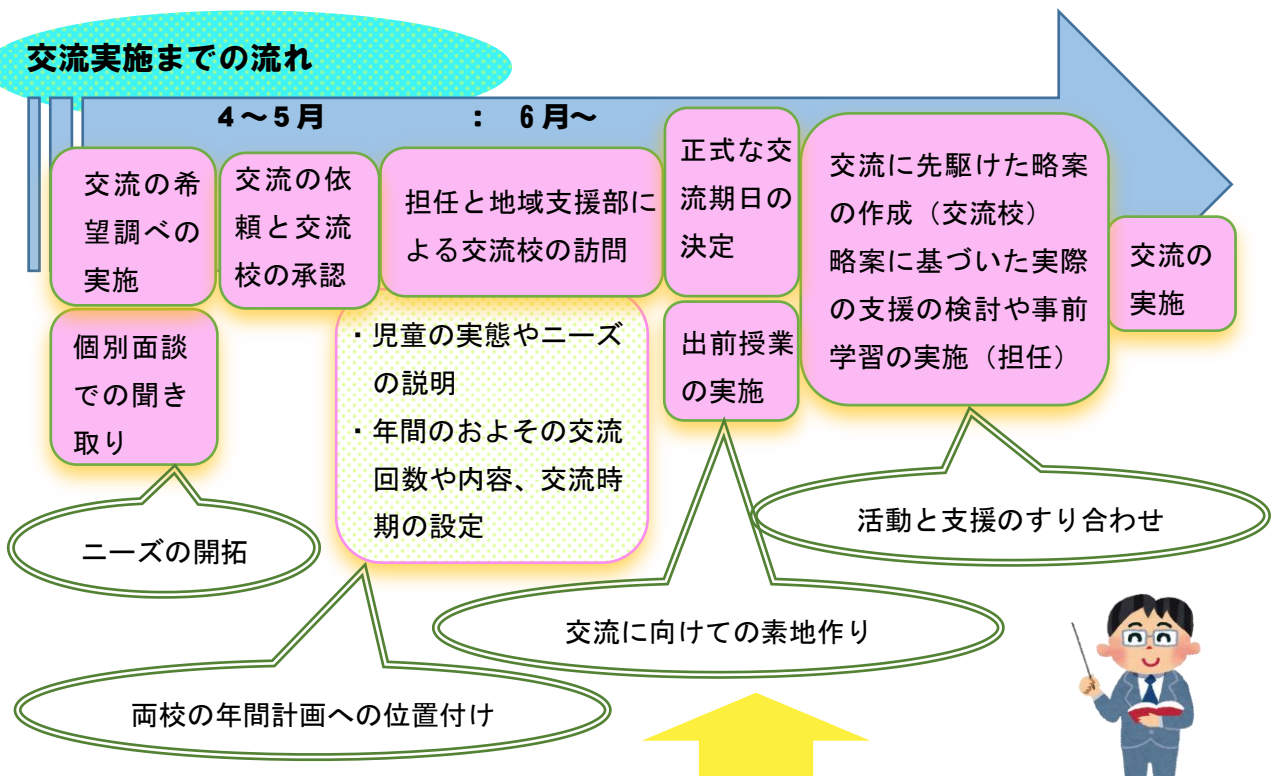


地域の友達と一緒に！～居住地校交流の取組！～



天王みどり学園では、小学部における交流及び共同学習の取組の一環として居住地校交流を行い、児童が自分の居住する地域にある小学校に出向いてその学校の同学年の児童と共に活動しています。居住地校交流は希望のある児童対象の取組ですが、希望者は年々増え、今年度は全児童28名中17名（60.7%）が希望し、うち15名が自分の居住する地域の学校11校へそれぞれ出向いて、1回から3回までの交流を実施しました（1月現在）。まだ未実施の交流もありますが、現時点でのべ交流回数は30回となります。その取組について紹介します。

交流実施までの流れ



主に初めて居住地校交流を受け入れる小学校を対象にし、希望に応じて教育専門監による「出前授業」を行っています。みどり学園のことや障害の受け止め方、対応などについて小学生にも分かりやすいよう演習などを交えて伝えることで、交流に向けた素地づくりを支援します。今年度は新1年生の児童1名を対象にし、その居住地校で出前授業を実施しました。

交流の実施

交流の活動内容については、交流を希望する児童の実態や興味・関心と交流を受け入れる学級の年間計画から、参加しやすい内容をピックアップして調整します。児童同士が仲良くなることをねらったお楽しみ会から図工や音楽、体育、生活科等の学習への参加、校外学習や全校行事等への参加まで、その内容は多岐に渡っています。また、お互いにねらいがあり、お互いに「できる」活動の中で楽しさや満足感を共有することが「一緒に活動した」という実感や友達としての意識を高めるうえで重要と考え、交流に先駆けた略案のやりとりと支援やできる状況づくりの検討を行っています。それでは、今年度実施した活動内容をいくつか紹介します。

Aさん（1年生）

友達になろう（生活科）

～保育園が一緒だった友達と新しい友達がいる学級での初めての交流。一緒にゲームをして仲良くなりました。

Bさん（3年生）

さつまいも掘りをしよう／さつまいも販売をしよう（総合的な学習の時間）～さつまいもの収穫と、朝市での販売に参加しました。

Cさん（2年生）

町探検（生活科）～自分の行きたい地域の施設を選んでグループに分かれ、友達と一緒に町の中を歩いて時間いっぱい探検しました。

Dさん（2年生）

花いっぱい運動（花の苗植え）～土の感触に関心を持ち、集団の賑やかな雰囲気を楽しみながら花壇への苗植えに取り組みました。

Eさん（6年生）

学習発表会の練習～学習発表会で6年の発表に参加することになり、その練習に参加しました。本番に向け、せりふの練習を頑張りました。



表現活動（体育）への参加
仲良くなった友達とピース

Fさん（5年生）

工場見学に行こう（社会科）～友達と一緒に歩いて自動車部品工場に行きました。工場の様子や、働く人たちの姿に興味津々でした。



地域の小学校で同じものに向かう時間を共有すること、そして認め合い、支え支えられる体験を重ねることで、お互いにとって「同じ地域に暮らす仲間」としての意識が育っています。

●お問合せは…●

TEL：018-870-4611

FAX：018-870-4612

E-mail：

midori-s@akita-pref.ed.jp

教頭：根 義鎮

地域支援部：島津 憲司